

シルバー南九州

令和元年 11月
第18号

自主・自立、共働・共助



毎年10月1日から10月31日までを「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」と定め、全国的な普及啓発活動を展開しております。南九州市でも年3回、各公共施設等のボランティア活動を実施しております。

(南九州市颯娃支所で行われた会員によるボランティア活動)

目次

- 定時総会 2
- 発注者の声 3
- 会員の声 4～5
- 会員の活動あれこれ 6～7
- 会員募集 8

シルバー人材センター
(愛称 生き生きセンター)





発注者の声

川辺生協病院 管理栄養士

桜井 みどりさん



入院施設のある病院において、患者にとって食事は入院中の唯一の楽しみであり、朝昼夕食で勿論休みはありません。しかし今はどこの給食施設も人材確保に苦慮しているのが現状です。

私の勤務する病院でも、昨年夏から人材の確保が難しく、募集してもなかなか応募がないという時期が続き、シルバー人材センターにも派遣の相談をしました。

そんな中、昨年10月にシルバーの調理補助員養成講習を担当することとなり、病院給食に携わる上での衛生面の教育や厨房見学などを担当させて頂きました。そして今年に入ってようやく私の病院にもシルバーからの派遣を頂くことが出来ました。現在は2名の方に食器洗浄や野菜の下処理などの業務を担当頂き、忙しい中元気に働いて頂いています。人材不足の中において、大切な労働力になつております。

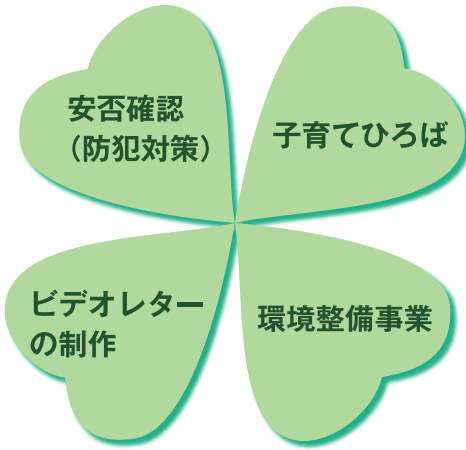
今年も調理補助員養成講習を担当させて頂きましたが、シルバー世代はこれから益々活躍が期待されます。一緒に「おいしい入院食」を作っていけたらと思っています。



地域就業機会創出・拡大事業 (高齢者・児童安心サポート事業)

届出により有料の安否確認（話相手サービス）と併せて南九州警察の発行する「うそ電話詐欺防犯情報」のチラシを配布して防犯対策を行います。

センターで作業依頼を受けた独居高齢者を対象に会員がビデオレターを制作し、遠方に住んでおられる家族に安心をお届けしております。



センターが開設するサロン又は、常設の施設において会員が運営管理を行う子育てひろば等、地域における子育て支援を行っております。(利用者負担)

除草・剪定の発注依頼の独居高齢者宅に小さな花壇やポット苗等を設置して定期的な管理を行っております。

『オレンジカフェなごみ』との関わりの中で

会員の声



川辺東部ブロック 宮班
橋本 満里代

生まれも育ちも神戸の私は50歳を前にして鹿児島へやって来ました。

私の人生での転機はあの阪神淡路大震災にあった事です。避難所生活こそしませんでした。色々とあつて……。 (ご想像ください) 鹿児島へと……。自宅のローンの返済もあり、すぐに仕事に就かなくてはならない状況でした。

介護の仕事につき、それから免許を取得していただきました。介護福祉士、介護支援専門員……。地元の人間でないので地域の事を知らず、様々な面で勉強させられました。お蔭さまで介護支援専門員の資格を得て、グループホームに勤め出した頃、民生委員もさせて頂く機会にめぐり合いました。(このとき地域包括支援センターさんと協力した事案あり、近しくお付き合いをしておりました) 地域の皆様とも是が縁で近しくなり、声も掛けて頂けるようになり、仕事と民生委員の活動に明け暮れる日々でした。グループホームに7年勤務し退職を機に、認知症カフェの手伝いをしたいと、包括支援に相談しました。快くシルバー人材センターを紹介され、それまで良く知らなかったと言うか関係ないだろうと思っていました。(自分の歳を気

にしていなかった? 高齢者とは何歳から? シニア? いやいや私は立派に高齢者ですよ) 自問自答しつつシルバーの会員になり、現在に至ります。

去年の2月よりカフェなごみの手伝いを開始。早いもので約1年が過ぎました。カフェなごみでは毎回楽しく脳トレに、レクリエーションにとアツと言う間に時間が過ぎます。参加して下さる皆様の笑顔が嬉しくて、次は何を企画しようかと考えています。

今年念願のお花見も企画し、雨が降りましたが、体育館において皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごす事が出来ました。関係者の皆様のお蔭だと感謝いたしております。花見が終了し反省会の場でアクティブシニア推進協議会からセミナーの話が舞い込んできました。念願の花見を盛況のうちに終了した嬉しさもあり、お受けしてみようかな。と……。パソコンで初めてパワーポイントを作成し、セミナーに挑みました。一つ一つ事業所の方に教わりながら作成するのも楽しいひと時でした。

シルバーが行っている事業は様々です。このカフェの事業が地域の方々にも広く知って頂けますように広報誌の中で私の記事が生かされますよう願っています。

シルバーでのお仕事は、私にとって楽しみであり、また様々な方たちとお近づきになるチャンスを受けました。益々私の興味が湧く様な出会いと、元気になる源となるであろうと確信しています。

● ふれあいサロン笑語庵 ●

毎月第2金曜日に「オレンジカフェなごみ」(認知症に関する介護相談、講話、勉強会、交流会)を開催しております。



金曜日	9:00~12:00	13:00~16:00
第1	囲碁会	手踊り・小物づくり・書道
第2	囲碁会	オレンジカフェなごみ・ハーモニカ
第3	囲碁会	カレーの日(11:00~13:00)
第4	囲碁会	水彩画・カラオケ・編み物

健康・仲間づくり

会員の声



穎娃プロック
牧之内班

牛垣 ツヤ子

知り合いの先輩会員が、発注者から受けた仕事をしている折りに、もうひとり女性会員が足りないからと言うことで、即、会員になり、アツという間に10年の時が流れました。

「身体を動かし、仕事ができる時が華」という気持ちで、シルバーでは、主に、住宅の部屋の掃除、高齢者の家の周りや花園などの除草をやってきました。できる仕事を、できる日に、体調に合わせてやり、決して無理はしませんでした。今は先祖が残してくれた畑があり、昔ながらの野菜や花作りをしています。油断すると草に覆われてしまいます。手先を使って集中しての草取り等、認知症予防になるといいます。

シルバー会員になると、研修旅行やグラウンドゴルフ大会などがあり、仲間と身体を動かし楽しいひと時を過ごしています。先輩会員と共に歌（レディス・カナリア）や踊り同好会にも入り、研修旅行での発表やグループ発表会に向けて真剣に練習しています。練習の後はお茶を

飲みながら笑顔いっぱいお喋り、話題はもつばら歳を重ねての病の話、元気の素を貰って帰ります。

最近、特に健康づくりを考えるようになり、先輩や同僚・知人らと楽しくグラウンドゴルフやゲートボールなど、運動できることを幸せに思っています。

「健康・仲間づくり」のシルバー仲間に入りませんか。

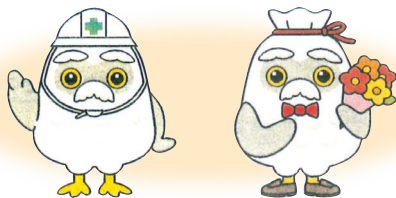


楽しく歌うレディス・カナリア

安全就業標語

シルバー就業にとって「安全」は最優先されるべきものです。

研修会や打ち合わせ会を徹底するとともに、安全・適正就業委員によるパトロールを通じて、会員一人一人の安全意識を高め、安全就業と事故防止に努めます。



大丈夫と 思う気持ちが 事故のもと

最優秀賞 知覧1班 松清みよ子

これくらいと 思う心に 事故潜む

優秀賞 川辺永田班 古市 康弘

気を付けて 油断と過信が 大きな事故に

優秀賞 川辺野崎班 山下 芳彦

あれこれ



き、地域に密着した臨時的、短期的、その他軽易な仕事を、個人、事業所、公共団体等から引き受
 齢者の就業機会の拡大を図ると共に、併せて地域社会づくりにも寄与できるよう努めています。

講習会



介護予防・日常生活支援講習



タブレット講習



無料で様々な講習を
実施しております



防火訓練



剪定講習



調理補助員養成講習



介護サポートシニア
人材育成セミナー



救急救命講習

グラウンドゴルフ大会



一日研修旅行





会員の活動

シルバー人材センターは、地域の高齢者(原則として 60 歳以上)ならどなたでも事業に参加でき、会員の希望・能力に応じて提供、会員が自主的に運営している団体です。またセンターは、高

ボランティア活動



ふれあいサロン笑語庵



イベント体験学習



センター入会案内

シルバー人材センターは、高齢者同士お互い助け合い、働くことで、自身の元気な日常生活と家族、ひいては地域の活性化にも寄与することを目的として活動しています。

入会条件 南九州市内にお住まいで、原則として60歳以上の健康で働く意欲のある方ならどなたでも会員になれます。

入会の申込み センター事務所で説明を受け、その趣旨を認識した上で入会申込書を提出してください。持って来るものは、印鑑・郵便局もしくは南さつま農協の通帳（穎娃地区は郵便局のみ）です。

会費 1年間に会費3,000円が必要です。(ゆこゆこ会費含む)
※ゆこゆこ会は会員の福利厚生・親睦を深めるための組織です。



入会説明会

受付は随時行っています。詳しい説明をお聞きになりたい方は、毎月第3木曜日の午前9時より10時まで説明会を行っています。場所はセンター事務所です。(事前にお電話ください。) ☎ 0993-56-6341

『会員の状況』

	令和元年9月末現在			(単位:人)
	川辺	知覧	穎娃	計
男	130	70	46	246
女	92	42	11	145
計	222	112	57	391

入会説明会予定日

月日	曜日
令和元年12月19日	木曜日
令和2年1月16日	木曜日
令和2年2月20日	木曜日
令和2年3月19日	木曜日
令和2年4月16日	木曜日
令和2年5月21日	木曜日



あとかき

シルバー南九州第18号の発行にあたり、寄稿していただいた方々に厚くお礼申し上げます。

さて、平成最後にテレビ放映された梨農家の紹介をしたと思います。

それは、2年程前から収穫期の梨の被害があり、たまりかねて防犯カメラを設置したところ、二足歩行で横移動する、なんと今年の干支「猪」だったそうです。

日頃は四足歩行の動物。思い込みこそ人間のおごりだろうか。

令和は進化の時代。

私たちは会員も、シルバーの基本理念であります「共助」を掲げ、より一層前進していきたいものです。最後に市民の皆様のご健勝をお祈りいたします。

広報委員

中村田鶴子

